

各位

平成23年7月12日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
(TEL:03-3257-1661)

旅行取扱状況の概観（平成23年5月分）

海外旅行の取扱は団体旅行では、引き続き東日本大震災の影響を受けて、一般団体、学生団体ともにキャンセル、延期、自粛や間際申し込みの減少等により、前年比70.4%と前年を大幅に下回った。企画旅行も自粛傾向が続き前年比71.8%であった。個人旅行も震災の影響により、前年比85.7%であった。その結果、海外旅行合計としては、前年比76.4%と若干回復傾向にあるものの前年実績を下回った。

一方国内旅行の取扱は、一般団体が復興需要の取り込みや大型の宗教イベント（遠忌）等により比較的堅調に推移したが、学生団体は東日本地区を中心に中止、延期が続き前年割れとなった。企画旅行もGW期間中の駆け込み需要の取り込みやTDRの再開等により、前月よりは回復基調にあるものの、前年比70.3%と大幅減であった。個人旅行も若干は回復しているが前年比79.5%と前年を下回った。

その結果、国内旅行合計としては前月から10ポイントほど回復したが、前年比79.4%と前年実績を下回った。

外国人旅行は、震災よりも原発事故の影響が甚大で、訪日団体のほとんどが取消になり前年比46.5%であった。

結果、5月の総取扱額は、前月よりも若干回復したが前年比78.1%と前年を下回る結果となった。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州の合算額となります。

以上